

STUDY ON HEAVY OIL PRODUCTION BY CO₂-GAS FOAMING USING HUFF-AND-PUFF PROCESS

オア, チャンモリ

<https://hdl.handle.net/2324/1470566>

出版情報：九州大学，2014，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）



氏 名	OR CHANMOLY (オア チャンモリ)				
論 文 名	STUDY ON HEAVY OIL PRODUCTION BY CO ₂ -GAS FOAMING USING HUFF-AND-PUFF PROCESS (ハフ・パフプロセスを利用した CO ₂ ガスフォーミングによる重質 原油の生産に関する研究)				
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	佐々木	久郎
	副 査	九州大学	教授	北川	敏明
	副 査	九州大学	准教授	井上	雅弘

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は CO₂ ガスを 10MPa 以下で溶解させた重質原油の減圧によって生成したフォーミィオイルの物性値を高圧条件で測定し、段階的な減圧に対するフォーミィオイルの生成モデルと数値シミュレーション手法を構築し、ハフ・パフ法による CO₂ 圧入による重質油回収法を新たに提示したものであり、資源開発工学および石油工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものであると認める。